

おおだて 市立総合病院・市立扇田病院

病院だより

第13号

おおだて病院だよりは、
市民・患者さんと
市立総合病院・市立扇田病院を
つなぐ広報誌です

2014.8

No.13

発行者：大館市病院事業管理者 佐々木睦男
編集：大館市立総合病院 広報委員会
住所：大館市豊町3-1(総合)
大館市比内町扇田字本道端7-1(扇田)
電話：0186-42-5370(総合) 0186-55-1255(扇田)
URL：<http://www.odate-hp.odate.akita.jp>(総合)
<http://www.oogita-hp.jp>(扇田)





市立総合病院
看護部長
工藤 敬子

この4月に行われた診療報酬改定では、団塊の世代が75歳に達する2025年の超高齢化社会を見据えた改革が行われ、医療の機能分化と在宅医療の推進が重要課題として挙げられました。病院の位置づけを患者さんの状態によって区分する機能分化や、在宅医療への移行を推進するために医療の提供体制が大きく変化していくものと思われま

す。病院を医療の中心とした、病院完結から、病院から地域・在宅医療へとつなげる、地域完結の医療へと動き出しています。これからの医療では医師、薬剤師、栄養士、その他医療スタッフなど多職種によるチーム医療の必要性がより一層高まります。看護師は、そのようなチーム医療のカギを握る存在になると考えます。当院看護部の理念は「地域の人々に優しさと思いやりのある看護を提供します」としています。患者さんや家族の一番身近なところで手を差し伸べられる存在になれるように、「寄り添う、心を通わせる看護」を心がけていきたいと思っています。



市立扇田病院
看護部長
武田 優子

扇田病院は内科系から外科系までの、いろいろな疾患をもっている患者さんを対象としていますので、看護師に求められる知識・技術も広範囲にわたります。看護部では「どのような状態の患者さんも受け入れること」として、今まで培ってきた知識など得意とする分野を、スタッフが講師となり手作りの研修会を実施しています。

また、今年度の診療報酬改定では在宅に向けての評価が大きく見られました。当院でも訪問診察・訪問看護を実施しています。今年度から訪問看護を専門に行う看護師を配置し、午前中から訪問看護を行っています。自宅への退院を不安なく、患者さんやご家族の意向に沿えるよう、在宅での介護が充実したものにできるよう支援しています。

患者さん、ご家族の方々に満足していただける看護が提供できるよう、スタッフ一同頑張っています。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

紹介 します

歯科口腔外科・矯正歯科



当科の受付は、新患再来とも午前8時半～11時です。科の名称通り、午前には抜歯を中心とした口腔外科手術を、午後には子供さんを中心に歯科矯正治療を行っています。

26年度に入ってから2ヶ月で紹介状を持参していただいた患者さんの内訳は、①親知らずを含めた抜歯7人、②顎骨の炎症6人、③顎骨の嚢胞5人、④口内炎、潰瘍4人、⑤顎関節症4人の計26人でした。主訴が解決できれば紹介元での治療に戻っていただいています。もちろん、親知らずや歯並びの治療、インプラントのご相談などは、紹介状を持参されない場合でも拝見させていただきますので、新患受付にご相談ください。

私個人のモットーの一つは、「患者さんを待たせない」ですが、先日も救急外傷（歯が何本も抜けかかった）の患者さんがおり、2時間程度かけて歯牙整復術を行いました。

このような急患対応もありますので、予定された患者さんの手術日はある程度、当科の都合に合わせていただく場合がありますのでご理解、ご協力の程、よろしく申し上げます。

（文責 歯科口腔外科・矯正歯科部長 佐々木知一）

臨床研修への取り組みについて

大学を卒業した医師は、基本的な診療能力を身につけるために臨床研修病院の指定を受けた病院で研修を受けます（卒後臨床研修）。研修場所の選択は医師が行うため、各病院では特徴的なプログラムを作成するなど工夫を凝らして研修医を募集しています。当院でも臨床研修病院の指定を受けており、現在までに9名の臨床研修医の受け入れを行っています。今年度の卒後臨床研修には2名の1年次研修医を迎えました。当院では、あらかじめ決められたプログラムから選択するのではなく、各研修医の希望に合わせた“オーダーメイド”のプログラムを作成することができます。研修医は指導医などによるアドバイスを受けながら日々の研修に意欲的に取り組んでいます。

平成26年3月には臨床研修への継続的な取組みが評価され、卒後臨床研修評価機構による認定を受けることができました。第三者からの評価を受けることでプログラムや設備の検証・改善を常に意識し、臨床研修病院としてのさらなる機能向上を図っていきます。



救急カンファレンスの様子です



カテーテル挿入シミュレーション研修の様子です

お薬のいろんな疑問にお答えします。



薬と食べ物や飲み物との“飲み合わせ”について

薬の飲み合わせは、複数の薬を飲むときはもちろん、食べ物や飲み物との組み合わせにも注意が必要な場合があります。組み合わせによっては、薬の効き目が強く出過ぎて副作用が出やすくなったり、効き目が弱まることで十分な効果を得られなかったりすることがあります。

例えば、高血圧や狭心症の治療に使用されるカルシウム拮抗薬(※)をグレープフルーツ(ジュースも同様です)と一緒に摂取すると薬の効果が強くなっ


てしまうことがあります。グレープフルーツによる影響は長く続くため、この薬を飲んでいる間は摂取を避けましょう。

その他の薬でも、食べ物や飲み物との組み合わせが悪い場合がありますので、薬を受け取る際の薬剤師からの指示に従うとともに、薬の説明書をよく読んで服用してください。また、不安なときはお気軽に薬剤師にご相談ください。


※主に高血圧や狭心症の患者さんに用いられる、血管拡張作用がある薬品です。




整形外科 いわさき ひろき
岩崎 宏貴
整形外科チームの一員として地域医療に貢献したいと思いをします。




産婦人科 かさい あきこ
葛西亜希子
患者さんの悩みや心配事が少しでも解決できるお手伝いができればと考えております。




麻酔科 むらかわ とくあき
副院長 **村川 徳昭**
地域医療のお役にたてるように頑張りたいと存じます。




整形外科 たけうち まさみち
竹内 政道
地域の医療に貢献できるように頑張ります。




産婦人科 いしはら かな
石原 佳奈
少しでもみなさんのお力になれるよう頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。




麻酔科 たかひら ようこ
高平 陽子
地域医療に貢献できるようにがんばります。




泌尿器科 なりた さとし
成田 知
地域の皆さんと協力し、よりよい病院をめざします。



産婦人科 やまうち あいさ
山内 愛紗
少しでも皆様のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願ひします。



歯科口腔外科・矯正歯科 ささき ともかず
佐々木知一
地域の口腔外科疾患、矯正歯科治療に頑張ります。




泌尿器科 すずき ゆういちろう
鈴木裕一郎
よろしくお願ひします。




眼科 やまうち こうだい
山内 宏大
よろしくお願ひします。




研修医 たなか みつき
田中 円葵
まだまだ未熟ではありますが、精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。




泌尿器科 なりた たくま
成田 拓磨
地域に貢献できるように努力いたします。よろしくお願ひします。




耳鼻咽喉科 あさか ちから
浅香 力
4月から勤務しています。どうぞよろしくお願ひします。




研修医 こうめ たかゆき
江目 孝幸
1年目研修医です。精一杯頑張りますので、よろしくお願ひします。




脳神経外科 くぼ たつひこ
久保 達彦
よろしくお願ひします。



耳鼻咽喉科 のろ まさし
野呂 雅司
地域の耳鼻科医療に貢献できるように頑張ります。



脳神経外科 おおく ぼあつや
大久保敦也
地域の脳卒中医療に貢献できるようますます頑張ります。




医師紹介


扇田病院

内科・外科


脳神経外科 しまだ なおや
島田 直也
少しでも地域医療に貢献できるように頑張ります。




内科・外科 おおもと なおき
院長 **大本 直樹**
入院から在宅まで、包括的に地域医療に貢献していきたいと思ひます。「夕やけ診療」もご利用ください。




内科・外科 ささぶち みか
笹渕 美香
よろしくお願ひします。




産婦人科 たかはし ひでみ
副院長 **高橋 秀身**
患者さん方の「いたみ・くるしみ」に寄り添える医療に努めます。




内科・外科 ふもと こうへい
副院長 **麓 耕平**
地域医療に貢献できればと思ひています。




内科・外科 すずき としあき
鈴木 寿明
小・中・高と育ててもらった地元へ恩返ししたいです。あなたの心の音 聴かせてください。よろしくお願ひします。




産婦人科 かさい こういちろう
葛西剛一郎
皆がしあわせになれるように頑張ります。



内科・外科 たなか あきひこ
田中 明彦
病気や体のことは気軽に相談して下さい。



内科・外科 わたなべ あけみ
渡邊 明美
よろしくお願ひします。



医師紹介

総合病院

呼吸器・循環器内科 消化器・血液・腫瘍内科 内分泌・代謝・神経内科
 神経精神科 小児科 外科 整形外科 泌尿器科 脳神経外科 産婦人科
 眼科 耳鼻咽喉科 麻酔科 歯科口腔外科 矯正歯科

呼吸器・循環器内科

はやし まさよし
林 昌功

呼吸器・循環器内科



さわだ ちはる
澤田 千晴
 地域のみなさんのお役にた
 てるよう頑張ります。

呼吸器・循環器内科



たなか ひさし
田中 寿志
 呼吸器・循環器疾患の治療
 を行います。よろしくお願
 いします。

呼吸器・循環器内科



いしだ ゆうじ
石田 祐司
 地域の呼吸器・循環器医療
 に貢献できるように頑張ら
 ず。

呼吸器・循環器内科



すずき あきこ
鈴木 晃子
 よろしくお願ひします。

消化器・血液・腫瘍内科



よしはら あやこ
吉原 綾子
 消化器癌で失われる命がす
 こしでも減るように仕事を
 続けたいです。

消化器・血液・腫瘍内科



おがさわら ひとし
小笠原 仁
 消化器病・血液病・癌化学
 療法のセカンドオピニオン
 も受け付けております。

消化器・血液・腫瘍内科



あいさわ ひろし
相澤 弘
 地域のニーズにこたえられ
 るようがんばりたいと思い
 ます。

消化器・血液・腫瘍内科



やまい きよのり
山居 聖典
 地域の皆様のお役に立てる
 よう頑張ります。よろしく
 お願ひします。

消化器・血液・腫瘍内科



かまた こうすけ
鎌田 耕輔
 消化器・血液・腫瘍内科の
 一員として、地域の皆様
 のお役に立てるよう頑張
 ります。よろしくお願ひ
 します。

内分泌・代謝・神経内科



いけじま しん
池島 進
 地域医療に貢献出来るよう
 頑張りたいと思います。

内分泌・代謝・神経内科



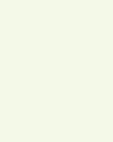
たなべしゅ たらう
田辺 寿太郎
 糖尿病で苦しむ方が少し
 でも減るように診療を頑
 張っていきたく思います。

内分泌・代謝・神経内科



わたぬき ゆたか
綿貫 裕
 糖尿病を含むホルモン異常
 が関係する疾患について、
 皆様のお役に立てるよう
 頑張ります。

神経精神科



なかがみ たく
中神 卓
 大館にきて早7年となり
 ました。地域の精神医療の
 為、尽力したいと思います。

神経精神科



はたけやま まきこ
畠山 牧子
 地域の皆さまのお役に立
 てるようがんばります。

神経精神科



くどう しゅうへい
工藤 周平
 4月から勤務しております。
 よろしくお願ひいたします。

小児科／感染制御室



たかはし よしひろ
高橋 義博
 小児の食物アレルギー・喘
 息、発達障害のほか、渡航
 ワクチン、エイズ診療、地
 域感染対策も担当してい
 ます。

小児科



たんだい さとる
丹代 諭
 ニーズに応えられるようシ
 ステム改善していきます。

小児科



つがわ こうじ
津川 浩二
 小児医療に少しでも貢献
 できるように、がんばりたい
 と思います。

小児科



さわだ ともひろ
澤田 朋啓
 地域の為にがんばります。

外科



たておか ひろし
院長 館岡 博
 外科医としては“モドキ”
 となりましたが、院長とし
 て、また一人の医師として
 地域医療に貢献できれば
 と思っています。

外科



よしはら しゅういち
副院長 吉原 秀一
 専門は外科ですが、医療
 全般につき、悩んでいる
 方はご相談ください。

外科



おおいし すすむ
大石 晋
 さまざまな悩みや不安が
 あると思いますが、一人で
 抱えこまず、なんでも相
 談してください。

外科



のざき つよし
野崎 剛
 外科チームの一員として
 がんばります。よろしく
 お願ひします。

外科



なら まさき
奈良 昌樹
 少しでも皆さまのお力に
 なるよう頑張りたいと思
 います。

外科



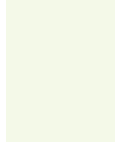
わかさき ゆうすけ
若狭 悠介
 一生懸命がんばります。
 よろしくお願ひします。

整形外科



よこやま とおる
横山 徹
 地域のみなさんが安心し
 て生活できるよう頑張ら
 ず。

整形外科



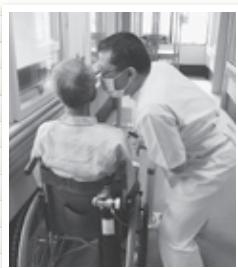
たけうち かずなり
竹内 和成
 よろしくお願ひします。

扇田病院です!

療養病棟



当院では、平成15年から医療型療養病床として42床を運用しています。慢性疾患などで継続した治療が必要な場合や、急性期治療を終えて病状は安定しているものの家庭へ戻るには不安が残る場合などに療養していただく病棟です。日常生活動作が充分回復していない患者さんも多く、医師、薬剤師、理学療法士、栄養士など他の職員と連携して看護や介護、リハビリを行うほか、相談員による退院支援も実施しています。



今、医療・看護は病院完結型から地域完結型へと変化しています。療養病棟看護師は、社会の変化に対応し、患者さんが安心して療養生活を送れるように、「尊厳を守る看護」をビジョンに掲げ、その人らしさや想いを大切にしています。

…… セミオープンベッドのご案内 ……

当院では、平成19年4月から、診療所の先生をかかりつけ医としている患者さんの入院を受け入れる「セミオープンベッド」を実施しています。

かかりつけ医により入院治療が必要であると判断された場合、先生からの連絡で優先的にベッドを用意し、入院治療後は、再びかかりつけ医での外来治療に戻ってもらう仕組みです。

入院施設を持たない開業医をかかりつけ医としている市民のかたが、大きな病院で緊急に入院治療が必要な病気（いわゆる急性期医療）以外でも、入院が必要な際に利用できます。

例えば、急性期医療を終えて自宅で生活していても、食欲不振や発熱、めまいなど、



ご本人やご家族が不安になるような状態が続いた場合などに、当院に紹介していただくことができます。

当院では、地域の先生方と協力して、市民の皆さんが安心して地域で療養生活を続けられるように様々なお手伝いをしています。現在当院へ通院していない場合でも在宅での医療に関するご相談に幅広く対応していますので、お気軽に地域連携室までご連絡下さい。

☎ 扇田病院 地域連携室
☎0186-55-1255 (内線163)

☆お引き受けできる診療範囲

循環器疾患	軽度の脳梗塞、心不全、脱水
呼吸器疾患	肺炎、呼吸不全
消化器疾患	出血を伴わない胃潰瘍、食欲不振
その他	糖尿病教育入院、貧血、発熱 など

外来診療のご案内

医師の都合や手術などのため、休診や受付時間を変更する場合があります。

～総合病院～

受付時間	初診 午前 8:30～11:00	再来 午前 7:30～11:00
-------------	-------------------------	-------------------------

特段の記載がない場合は、上記の受付時間になります。

科名	曜日	月	火	水	木	金	備考
呼吸器・循環器内科	新患	10:30まで	10:30まで	10:00まで	10:30まで	10:30まで	呼吸器内科の新患は月・火・金。新患は原則として紹介状が必要です。
	再来			休診			
消化器・血液・腫瘍内科							新患は原則として紹介状が必要です。
内分泌・代謝神経内科		甲状腺診療		甲状腺診療	10:00まで	10:00まで	新患は原則として紹介状が必要です。神経内科の受付は再来のみとなっています。
小児科							
神経精神科	新患	10:00まで	10:00まで	休診	休診	10:00まで	新患は原則として紹介状が必要です。7月22日より診療体制が変更となりました。詳しくは下部をご覧ください。
	再来						
外科							
産婦人科							
眼科	新患	10:00まで	9:30まで	10:00まで	休診	9:30まで	新患は原則として紹介状が必要です。また、6月22日より、木曜日は新患の受付を行っていませんのでご注意ください。
	再来				9:30まで		
耳鼻咽喉科							
整形外科				10:00まで			新患は原則として紹介状が必要です。専門外来は予約制。
泌尿器科				予約のみ			新患は原則として紹介状が必要です。
皮膚科				休診	再来予約のみ		木は再来予約のみの受付となります。
脳神経外科	新患	10:30まで					新患は原則として紹介状が必要です。
	再来						
放射線科		予約のみ	予約のみ	予約のみ		予約のみ	新患は木のみで紹介状が必要です。
歯科口腔外科・矯正歯科							再来は予約制。

※新患はできるだけ紹介状（診療情報提供書）の持参をお願いしています。

※この表における紹介状とは、医療機関から発行される診療情報提供書のことを指します。

～扇田病院～

科名	曜日	月	火	水	木	金	備考
内科・外科	午前	8:30～11:00					
	午後	急患のみ					
	夕やけ(午後)	5:00～6:30	休診	5:00～6:30	休診	5:00～6:30	
整形外科	午前	休診	休診	休診	休診	8:30～11:00	
耳鼻咽喉科	午後	休診	1:00～3:00	休診	休診	休診	
眼科		休診					

総合病院からのお知らせ

●眼科からのお知らせ

6月22日より、木曜日は新患の受付を行っていません。皆さまには大変ご不便をおかけしますがご了承ください。再来の受付については変更はありません。

●神経精神科からのお知らせ

7月22日より、診療体制の変更のため新患の受付時間及び診察について下記の通り変更しました。皆さまには大変ご不便をおかけしますがご理解とご協力をお願いします。また、初めて受診されるかたには紹介状の持参をお願いしていますのでよろしくお願い致します。

新患受付日 月・火・金曜日 10:00まで **診察時間** 14:00から

また、問診等の結果により後日改めての診察となることもありますのでご了承ください。

地域連携室開設のお知らせ

住み慣れた地域で 安心して暮らせましたように

総合病院に「地域連携室」を新設しました。

少子高齢化の急速な進行で医療・介護の領域における機能分化と連携が求められる中、総合病院の地域連携部門の強化を図り、限られた医療・介護資源を有効に活用することにより、市民の皆さんの安心の向上を目指すことを目的として設けたものです。

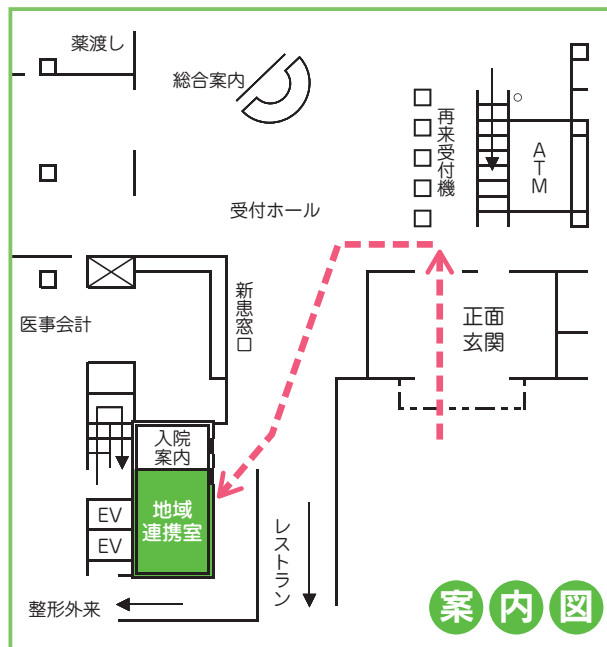
《担当する主な業務》

- ① 患者さんの紹介・逆紹介、他医療機関との連携のお手伝いに関すること
- ② CT、MRI、RIなど他医療機関からの検査紹介の受付
- ③ 地域連携に関する周知・宣伝活動
- ④ 地域連携パスの整備・運用
- ⑤ セカンドオピニオンに関すること
- ⑥ あきたハートフルネットの運用に関すること



地域連携室 Q & A

- Q.1** 開業医の先生方への紹介に関する相談はどちらですか？
- A.1** 地域連携室で対応いたします。
- Q.2** 地域連携パスってなんですか？
- A.2** 複数の病院・診療所、施設等で疾病別に発症から診断、治療、リハビリ、在宅生活までをガイドラインに沿って作成する一連の診療計画です。早期の回復及び在宅復帰に効果があると期待されています。
- Q.3** なぜ医療と介護の連携が必要なのですか？
- A.3** 急速な少子高齢化の中で地方では医師不足・医療偏在が深刻化しています。「連携」は、医療資源を守り住み慣れた場所での安心な暮らしを守る、最も効果的な方法と考えるからです。



【福祉医療・がん医療・退院及び通院などのご相談は、今までどおり「相談支援センター」でお受けしますので、お気軽にご利用ください。】

編集 後記

病院だより13号が発行される頃には、きっと夏真っ盛りとなっていることでしょう。大館の夏は暑いですが！年々酷くなっているような…。熱中症で搬送される方も増えているようですので、皆さんこまめな水分摂取、屋外で仕事されるような方は適度な塩分摂取も心掛けて、この猛暑を乗り切りましょう。今号も、総合病院、扇田病院の医師紹介や病院の取り組みなど、充実の内容となっていますので、是非ご覧いただければと思います。
(編集委員長 田辺壽太郎)